

Press Release

1/6

2009年5月27日

報道関係者 各位

NASA・フェルミガンマ線宇宙望遠鏡日本グループ
(広島大、早稲田大、JAXA、東工大、東京大、名古屋大)

フェルミガンマ線宇宙望遠鏡が、新種の「ガンマ線銀河」を発見

早稲田大学理工学術院の片岡淳准教授と、広島大・東工大・JAXAの研究グループは、米国NASAをはじめとする国際共同研究により、新種の「ガンマ線銀河」を2つ発見しました。ガンマ線は極端に波長の短い電磁波の一種で、我々の目で見える可視光の約10億倍の高いエネルギーをもちます。このような高エネルギーで宇宙を観測することはこれまで困難でしたが、昨年6月に打ち上げられたフェルミガンマ線宇宙望遠鏡の活躍で、激動する宇宙の姿が続々と明らかになりつつあります。今回の「ガンマ線銀河」も、従来よりも数十倍深い全天探査で初めて見えてきた天体です。(※概要は別紙参照)

この発見につきましては、下記日程で記者会見を開催して説明いたしますので、是非御参加いただくようお願いいたします。なお、この成果は“NASA'S FERMI Finds Gamma-ray Galaxy Surprises”(NASAのフェルミ衛星による、新種ガンマ線銀河の思いがけない発見)として、NASAウェブサイト(Web Feature=http://www.nasa.gov/mission_pages/GLAST/news/galaxy_surprise.html)に掲載される予定ですので、報道解禁を日本時間 2009年5月30日午前1時以降(新聞掲載は30日付け朝刊以降)とさせていただきます。

記者会見日程

- ◆日 時：2009年5月28日(木) 15:00～16:00
- ◆場 所：早稲田大学 大隈会館(20号館)2階 N201号室(※添付地図参照)
- ◆発表者：早稲田大学理工学術院 片岡淳・准教授

※このプレスリリースは文部科学省科学記者会、新聞各社社会部・科学部、テレビ各社報道局あてに御案内しております。

Press Release

2/6

早稲田大学広報課 行 (FAX: 03-3202-9435)

フェルミガンマ線宇宙望遠鏡が、新種の「ガンマ線銀河」を発見 記者会見

開催日 (2009年5月28日[木])

ご出席連絡 FAX 返信用紙

【※申込締切 2009年5月28日 (木) 12:30】

貴社名:	
ご所属:	
お名前:	同行人数: (ご本人除く)
電話番号:	
カメラ撮影の有無 (○で囲んでください)	有 ・ 無

◆記者会見会場ご案内図

早稲田キャンパス 大隈会館 (20号館) 2階N201教室【新宿区戸塚町1-104】

